

◎取組の経緯（きっかけ）

千歳市障がい者地域自立支援協議会はたらく部会は、就労系福祉サービス利用者へ多様な就労の機会の確保や工賃向上に繋げることを目的の一つとして活動を行っている。

千歳市障がい者計画の基本目標「自立と社会参加の促進」の主要施策において、農福連携の推進を掲げ、令和3年から、はたらく部会が農福連携セミナー開催などの推進活動や農業者と福祉事業所のマッチングを通じて、地域の農業、福祉、一般企業等とを連携させる活動を行い、取組の充実を図っている。

千歳市障がい者地域自立支援協議会
はたらく部会の構成メンバー

- ・千歳市保健福祉障がい者支援課
- ・千歳市産業振興部農業振興課
- ・千歳いずみ学園 就労推進室やませみ（事務局）
- ・北海道社会福祉協議会
- ・道央農業振興公社
- ・農業者
- ・福祉事業所
- ・民間企業
- ・行政機関



◎取組内容

- ◆ 農福連携を知るための活動を実施
 - ・農福連携セミナーの開催。
 - ・農福連携に取り組んでいる農業者、福祉事業所への視察研修の実施。
- ◆ 農業者と福祉事業所のマッチング
 - ・互いを知るための顔合わせの実施。
 - ・福祉事業所向けの作業説明会や体験会の実施。
- ◆ 農福連携取組へのフォローアップ
 - ・マッチング後の農業者と福祉事業所への状況確認の実施。
 - ・補助金など農福連携に係る制度の周知。

はたらく部会によるマッチングに向けた取組

農業者、福祉事業所への農福連携の周知

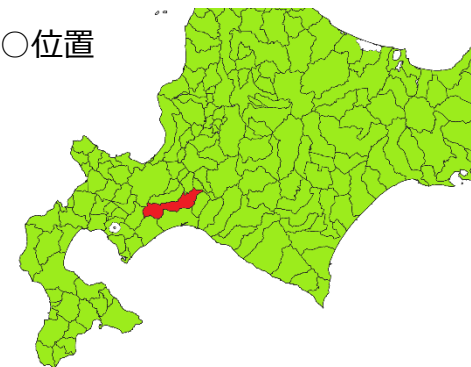
農福連携作業の切り出し

福祉事業所向けの作業説明会・体験会の実施

マッチング成立

地域の概略

○位置

○農業データ
経営形態
野菜、小麦、
大豆、酪農等○福祉データ
A型福祉事業所
7か所
B型福祉事業所
22か所
※令和4年12月31日現在

◎成果と課題 □：成果、■：課題

- はたらく部会による福祉事業所へのマッチングは、農福連携の取組から2年となるが、令和3年度は3件、令和4年度は12件成立している。
- 令和4年度時点で、はたらく部会を通じて農福連携に取り組んでいる市内の農業者は3件で、今後も広がりが期待される。
- 農福連携の取組を市民へより周知するため、マルシェの開催など情報発信の場を設けることを検討している。



福祉事業所の利用者とともに人参の収穫体験を行う様子